



平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成19年2月9日

会社名 株式会社 第一興商 (JASDAQ・コード番号：7458)
 (URL <http://www.dkkaraoke.co.jp>)
 問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 和田 康孝
 常務取締役兼
 責任者役職・氏名 上席執行役員 畑 英爾 TEL (03)3280-2151
 管理本部長

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (内容) 法人税等の計上につきましては見積実効税率をベースとした計算を行っております。
 ②最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 ③連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
 (内容) 持分法(新規) 1社

2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日～平成18年12月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (百万円未満切り捨て)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成19年3月期第3四半期	95,402	△4.0	10,528	17.2	10,839	17.7
平成18年3月期第3四半期	99,390	6.1	8,981	△12.1	9,210	△6.9
(参考)平成18年3月期	129,341		11,286		11,618	

	四半期(当期)純利益		1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
平成19年3月期第3四半期	6,163	102.6	88	55	-	-
平成18年3月期第3四半期	3,042	△45.8	87	41	-	-
(参考)平成18年3月期	4,009		112	60	-	-

(注) 1. 期中平均株式数 平成19年3月期第3四半期 69,600,312株 平成18年3月期第3四半期 34,802,917株
 (参考)平成18年3月期 34,802,451株

なお、当社は平成18年7月1日をもって普通株式1株を2株に分割しており、1株当たり四半期純利益は株式分割が当期首に行われたものとして算出しております。

2. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率であります。
 3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期までのわが国経済は、個人消費が伸び悩む一方、企業業績の好調を背景に設備投資の増加や雇用情勢の改善などから、景気は引き続き回復基調で推移いたしました。

当カラオケ業界におきましては、個人消費の回復が遅れていることからスナック・クラブなどのナイト市場では未だ厳しい環境が続いているものの、カラオケボックスなどのデイ市場においては集客の回復に向けた事業展開も行われております。

この様ななか、当社グループはビジネス領域の更なる拡大に向け、業務用ネットワークのブロードバンド化に注力するとともに、主力である業務用カラオケ事業を中心に各事業へ積極的に取り組み、業容の拡大と収益の増大を目指してまいりました。

当第3四半期までの売上高は業務用カラオケ事業での商品売上高が減少したことから95,402百万円（前年同期比4.0%減）となりました。一方、利益面におきましては、カラオケ・飲食店舗事業の大幅な利益の増加やゲートウェイ事業の収益の改善から、営業利益は10,528百万円（同17.2%増）、経常利益10,839百万円（同17.7%増）となり、また減損損失の減少や税負担が減少したことから、四半期純利益は6,163百万円（同102.6%増）と大幅な増加となりました。

事業の種類別セグメントの状況は、以下の通りであります。

【業務用カラオケ事業】

当事業におきましては、当社の通信カラオケ稼働台数シェアは過半に達しておりますが、業務用ネットワークのブロードバンド化を進めるため、その対応機種である「ブロードバンドサイバーDAM」シリーズを中心に販売及び賃貸に注力してまいりました。この結果、旧機種からの入替えが促進され、当第3四半期末現在で前年同期比21.5%増加の約8万台がブロードバンドで稼働しております。

また、当期より卸売価格の改訂と販促施策の見直しを行い出荷促進を図ってまいりましたが、厳しい環境下において出荷台数が減少し商品売上高は減少いたしました。機器賃貸収入につきましては賃貸単価の低下から僅かに減少したものの、情報提供料収入につきましては新機種への入替えが進行しカラオケコンテンツ等の情報提供料単価が上昇していることから増加いたしました。

以上の結果、当事業の売上高は前年同期比7.4%減少となり、営業利益は前年同期比9.5%減少となりました。

(百万円)

	当第3四半期	前第3四半期	対前期増減	増減率
売上高	50,403	54,451	△4,048	△7.4%
営業利益	8,313	9,181	△868	△9.5%

主要数値

	単位	当第3四半期	前第3四半期	対前期増減	増減率
DAM出荷台数	千台	26	33	△7	△21.2%
機器賃貸契約件数	千件	56	55	1	1.8%
DAM稼働台数	千台	212	212	0	0.0%
(うちブロードバンド稼働台数)	千台	(79)	(65)	(14)	21.5%

【カラオケ・飲食店舗事業】

当事業におきましては、カラオケルーム「ビッグエコー」において不採算店11店舗を閉店するほか好立地で12店舗を開店するなど積極的なスクラップアンドビルドを実施し、また、飲食店舗におきましては1店舗を閉店するほか、14店舗を新規出店し業容の拡大に努めてまいりました。この結果、当第3四半期末現在でビッグエコーが216店舗（国内211・海外5）、飲食店は15ブランドの61店舗（国内60・海外1）が稼働しております。このうち、ビッグエコーに飲食店舗を併設する複合店舗は19店舗に拡大しており、その相乗効果による稼働率の改善と収益の向上を図ってまいりました。

以上の結果、当事業の売上高は飲食店舗数が大幅に増加したことから、前年同期比7.0%増加となり、また店舗の複合化による収益の改善や、固定費をはじめとするコスト削減効果が確実に現れてきていることから、営業利益は前年同期比54.4%増と大幅な増加となりました。

(百万円)

	当第3四半期	前第3四半期	対前期増減	増減率
売上高	26,819	25,064	1,754	7.0%
営業利益	3,867	2,505	1,362	54.4%

主要数値

	単位	当第3四半期	前第3四半期	対前期増減	増減率
ビッグエコー店舗数	店	211	213	△2	△0.9%
（うち複合店舗数）	店	(19)	(4)	(15)	375.0%
〃 ルーム数	ルーム	6,259	6,362	△103	△1.6%
飲食店舗数	店	60	38	22	57.9%
〃 座席数	席	6,911	4,661	2,250	48.3%

(注) 上記数値には海外店舗を含んでおりません。

【ゲートウェイ事業】

当事業におきましては、携帯電話向けコンテンツ配信サービスと情報端末「DAMステーション」によるブロードバンドコンテンツサービスを行っております。

携帯電話向けサービスにおきましては、主力サービスである「着信メロディー」の加入者数が減少しております。一方、「DAMステーション」のコンテンツサービスは、ブロードバンドを活用したカラオケの新しい遊び方として定着し始めており、また通信カラオケ「DAM」の差別化に大きく寄与しております。さらに、その認知度も向上していることから、端末の利用会員数とコンテンツの利用回数とともに増加しております。

以上の結果、当事業の売上高は、携帯電話向けサービス収入が減少したことから前年同期比11.0%減少となったものの、営業費用の大幅な圧縮により営業損失は前年同期に比べ938百万円の改善となりました。

(百万円)

	当第3四半期	前第3四半期	対前期増減	増減率
売上高	3,276	3,679	△402	△11.0%
営業損失	△1,154	△2,092	938	—

主要数値

	単位	当第3四半期	前第3四半期	対前期増減	増減率
着信メロディー等有料会員数	千人	1,880	2,369	△489	△20.6%
DAMステーション稼働台数	千台	18	16	2	12.5%
club DAM MEMBERSHIP 会員数	千人	1,500	965	535	55.4%
有料コンテンツ利用回数	千回	1,207	435	772	177.5%
無料コンテンツ利用回数	千回	18,307	7,554	10,753	142.3%

【音楽ソフト事業】

当事業におきましては、レコード子会社である日本クラウン(株)の「G a c k t」や(株)徳間ジャパンコミュニケーションズの「リュ・シウォン」をはじめとする主力アーティストの商品販売が堅調に推移するほか、音楽配信による着実な収益への貢献もありました。一方、前下期に発売した映像ソフト「ハウルの動く城」など大型作品の発売が当期間においてはなかったことから、売上高は減少いたしました。

以上の結果、当事業の売上高は前年同期比18.5%減少となり、営業利益は前年同期比78.9%減少いたしました。

(百万円)

	当第3四半期	前第3四半期	対前期増減	増減率
売上高	8,833	10,840	△2,007	△18.5%
営業利益	74	355	△280	△78.9%

当期間における主力アーティスト

会社名	アーティスト名
日本クラウン(株)	G a c k t 北島 三郎 ナイトメア
(株)徳間ジャパンコミュニケーションズ	リュ・シウォン 水森かおり THE BLUE HEARTS

【その他の事業】

当事業におきましては、「スカイパーフェクTV！」をプラットフォームとする衛星放送事業と不動産賃貸事業を含むその他の事業を行っております。衛星放送事業におきましては、業務用サービスの契約件数が横ばいで推移しておりますが、民生用サービスについては「スカイパーフェクTV！」のパックサービスが見直されたことから大幅に増加しており、またコスト削減の継続によって安定した収益を確保しております。また、不動産賃貸事業などその他の事業におきましても堅調に推移いたしました。

以上の結果、当事業の売上高は前年同期比13.4%増加となりましたが、新規に開始した事業の営業費用が増加したことから営業利益は前年同期比0.5%減少とほぼ横ばいとなりました。

(百万円)

	当第3四半期	前第3四半期	対前期増減	増減率
売上高	6,070	5,354	716	13.4%
営業利益	1,372	1,379	△6	△0.5%

主要数値

	単位	当第3四半期	前第3四半期	対前期増減	増減率
衛星放送 民生・業務用加入者数	千人	764	396	368	92.9%

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
平成19年3月期第3四半期	135,459	70,039	51.1	994 78
平成18年3月期第3四半期	140,287	65,371	46.6	1,878 42
(参考)平成18年3月期	133,524	66,440	49.8	1,906 58

(注) 期末発行済株式数 平成19年3月期第3四半期 69,600,016株 平成18年3月期第3四半期 34,801,366株

(参考)平成18年3月期 34,800,491株

なお、当社は平成18年7月1日をもって普通株式1株を2株に分割しており、1株当たり純資産は株式分割が当期首に行われたものとして算出しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成19年3月期第3四半期	23,806	△15,509	△3,791	28,770
平成18年3月期第3四半期	17,772	△17,519	943	25,108
(参考)平成18年3月期	24,081	△21,808	△2,018	24,222

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末の総資産は、前年度末に比べ1,934百万円増加し、135,459百万円となりました。増減の主なものとしては、流動資産では、現金及び預金が4,514百万円増加し、たな卸資産が1,843百万円減少し、固定資産では、繰延税金資産が1,262百万円増加し、投資有価証券が691百万円減少しております。

負債の部につきましては、前年度末に比べ899百万円減少し、65,419百万円となりました。増減の主なものとしては、流動負債では未払法人税等が1,387百万円増加し、短期借入金が1,939百万円減少し、固定負債では長期借入金が765百万円減少しております。

純資産の部につきましては、四半期純利益による利益剰余金の増加要因があったものの、その他有価証券評価差額金の減少等により70,039百万円となりました。これらの結果、当第3四半期末の自己資本比率は51.1%となり前年度末に比べ1.3ポイント増加しております。

(キャッシュ・フロー計算書)

当第3四半期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、税金等調整前四半期純利益が10,346百万円、減価償却実施額が11,570百万円等により23,806百万円(前年同期に比べ6,034百万円の増加)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、有形固定資産の取得による支出が8,858百万円、投資有価証券の取得による支出が3,209百万円及び無形固定資産の取得による支出が3,038百万円等により15,509百万円(前年同期に比べ2,009百万円の減少)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、長期借入金の返済による支出が11,651百万円、配当金の支払額が1,043百万円及び長期借入による収入が10,203百万円等により3,791百万円(前年同期に比べ4,734百万円の増加)となりました。

3. 平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	124,600	12,000	6,000

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 86円21銭

（注）業績予想につきましては、発表日現在のデータに基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

[業績予想に関する定性的情報等]

通期の業績予想につきましては、業務用カラオケ事業や音楽ソフト事業における売上高の未達が予想されることから、前回公表（平成18年11月13日）の予想売上高127,400百万円を124,600百万円に変更いたしますが、売上原価や販売費及び一般管理費など営業費用の圧縮も図られることから経常利益及び当期純利益は前回公表予想通りといたします。

（参考）四半期個別経営成績等の概況（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期) 純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成19年3月期第3四半期	65,246	6,643	7,567	4,191
平成18年3月期第3四半期	68,719	5,608	5,922	2,305
（参考）平成18年3月期	87,537	6,418	6,735	2,333

	総資産	純資産
	百万円	百万円
平成19年3月期第3四半期	83,678	54,076
平成18年3月期第3四半期	87,540	53,073
（参考）平成18年3月期	82,630	53,169

〔添付資料〕

(要約) 四半期連結財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期 (平成18年12月31日)		前第3四半期 (平成17年12月31日)		増減		前連結会計年度 (平成18年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(資産の部)		%		%		%		%
流動資産								
現金及び預金	29,247		25,587		3,659	14.3	24,732	
受取手形及び売掛金	11,179		15,491		△4,312	△27.8	12,092	
たな卸資産	5,840		8,525		△2,685	△31.5	7,683	
繰延税金資産	1,343		2,202		△858	△39.0	2,254	
その他	5,635		6,162		△526	△8.6	4,376	
貸倒引当金	△1,180		△1,405		224	△16.0	△1,173	
流動資産合計	52,064	38.4	56,563	40.3	△4,498	△8.0	49,965	37.4
固定資産								
有形固定資産								
建物及び構築物	6,040		6,198		△157	△2.5	5,907	
カラオケ貸貸機器	9,642		9,995		△353	△3.5	9,702	
カラオケルーム及び飲食店 舗設備	13,668		13,780		△112	△0.8	13,684	
土地	14,544		14,801		△256	△1.7	14,284	
その他	3,956		4,078		△122	△3.0	4,058	
有形固定資産合計	47,852	35.3	48,854	34.8	△1,001	△2.1	47,638	35.7
無形固定資産								
その他	7,184		7,712		△528	△6.9	7,950	
無形固定資産合計	7,184	5.3	7,712	5.5	△528	△6.9	7,950	5.9
投資その他の資産								
投資有価証券	10,028		9,794		233	2.4	10,719	
長期貸付金	1,316		1,174		141	12.0	1,086	
繰延税金資産	2,373		1,193		1,180	98.9	1,111	
差入敷金・保証金	12,977		13,261		△283	△2.1	13,373	
その他	3,681		3,934		△252	△6.4	3,789	
貸倒引当金	△2,020		△2,201		181	△8.2	△2,110	
投資その他の資産合計	28,356	21.0	27,157	19.4	1,199	4.4	27,969	21.0
固定資産合計	83,394	61.6	83,723	59.7	△329	△0.4	83,558	62.6
資産合計	135,459	100.0	140,287	100.0	△4,828	△3.4	133,524	100.0

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期 (平成18年12月31日)		前第3四半期 (平成17年12月31日)		増減		前連結会計年度 (平成18年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(負債の部)		%		%		%		%
流動負債								
支払手形及び買掛金	6,591		11,309		△4,718	△41.7	5,262	
短期借入金	18,169		21,499		△3,329	△15.5	20,109	
未払金	5,971		6,313		△341	△5.4	6,466	
未払法人税等	2,795		987		1,807	183.1	1,407	
賞与引当金	764		464		300	64.8	1,044	
割賦販売未実現利益	293		389		△96	△24.8	373	
その他	3,607		3,188		418	13.1	3,151	
流動負債合計	38,192	28.2	44,151	31.5	△5,959	△13.5	37,815	28.3
固定負債								
長期借入金	20,330		22,664		△2,334	△10.3	21,096	
繰延税金負債	216		752		△536	△71.2	817	
退職給付引当金	2,652		2,581		71	2.8	2,590	
役員退職慰勞引当金	2,351		2,072		278	13.4	2,153	
負ののれん	458		678		△219	△32.4	620	
その他	1,216		1,256		△40	△3.2	1,224	
固定負債合計	27,226	20.1	30,007	21.4	△2,780	△9.3	28,502	21.3
負債合計	65,419	48.3	74,159	52.9	△8,739	△11.8	66,318	49.6
(少数株主持分)								
少数株主持分	—	—	756	0.5	—	—	764	0.6
(資本の部)								
資本金	—	—	12,350	8.8	—	—	12,350	9.2
資本剰余金	—	—	24,002	17.1	—	—	24,003	18.0
利益剰余金	—	—	31,625	22.6	—	—	32,029	24.0
土地再評価差額金	—	—	△1,409	△1.0	—	—	△845	△0.6
その他有価証券評価差額金	—	—	2,282	1.6	—	—	2,354	1.8
為替換算調整勘定	—	—	156	0.1	—	—	188	0.1
自己株式	—	—	△3,636	△2.6	—	—	△3,639	△2.7
資本合計	—	—	65,371	46.6	—	—	66,440	49.8
負債、少数株主持分及び資本合計	—	—	140,287	100.0	—	—	133,524	100.0

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期 (平成18年12月31日)		前第3四半期 (平成17年12月31日)		増減		前連結会計年度 (平成18年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(純資産の部)		%		%				%
株主資本								
資本金	12,350	9.1	—	—	—	—	—	—
資本剰余金	24,003	17.7	—	—	—	—	—	—
利益剰余金	37,033	27.3	—	—	—	—	—	—
自己株式	△3,641	△2.6	—	—	—	—	—	—
株主資本合計	69,745	51.5	—	—	—	—	—	—
評価・換算差額等								
その他有価証券評価差額金	131	0.1	—	—	—	—	—	—
土地再評価差額金	△845	△0.6	—	—	—	—	—	—
為替換算調整勘定	205	0.1	—	—	—	—	—	—
評価・換算差額等合計	△509	△0.4	—	—	—	—	—	—
少数株主持分	803	0.6	—	—	—	—	—	—
純資産合計	70,039	51.7	—	—	—	—	—	—
負債純資産合計	135,459	100.0	—	—	—	—	—	—

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)		前第3四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)		増減		前連結会計年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
売 上 高	95,402	100.0	99,390	100.0	△3,987	△4.0	129,341	100.0
売 上 原 価	57,273	60.0	60,839	61.2	△3,566	△5.9	78,999	61.1
割賦損益調整前売上 総利益	38,129	40.0	38,550	38.8	△421	△1.1	50,342	38.9
割賦販売未実現利益 戻入(+)	92		88				106	
割賦販売未実現利益 繰延(-)	11	80	15	73	7	9.6	16	89
売 上 総 利 益	38,210	40.0	38,624	38.8	△413	△1.1	50,431	39.0
販売費及び一般管理費	27,682	29.0	29,642	29.8	△1,960	△6.6	39,145	30.3
営 業 利 益	10,528	11.0	8,981	9.0	1,546	17.2	11,286	8.7
営 業 外 収 益								
受取利息・配当金	291		378				460	
負ののれん償却額	161		174				232	
その他	967	1,420	1,103	1,656	△236	△14.3	1,491	2,184
営 業 外 費 用								
支払利息	361		363				477	
たな卸資産評価損	400		626				887	
その他	347	1,109	437	1,428	△318	△22.3	486	1,852
経 常 利 益	10,839	11.4	9,210	9.3	1,628	17.7	11,618	9.0
特 別 利 益								
固定資産売却益	36		50				98	
その他	101	137	515	565	△428	△75.7	501	599
特 別 損 失								
固定資産処分損	586		692				1,165	
減損損失	38		2,199				2,493	
その他	5	630	209	3,100	△2,470	△79.7	448	4,107
税金等調整前四半期 (当期)純利益	10,346	10.8	6,675	6.7	3,670	55.0	8,110	6.3
法人税等	4,137	4.3	3,640	3.6	496	13.6	4,104	3.2
少数株主利益(△損 失)	45	0.0	△7	△0.0	52	△749.9	△3	△0.0
四半期(当期)純利益	6,163	6.5	3,042	3.1	3,121	102.6	4,009	3.1

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)	前第3四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)	前連結会計年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
	金額	金額	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	10,346	6,675	8,110
減価償却費	11,570	11,596	15,783
減損損失	38	2,199	2,493
負ののれん償却額	△161	△174	△232
賞与引当金の増減額	△279	△588	△8
役員退職慰労引当金の増減額	198	△923	△842
固定資産処分損益	550	642	1,067
売上債権の増減額	903	△2,896	415
たな卸資産の増減額	1,843	△1,653	△928
カラオケ賃貸機器の売上原価振替	691	1,169	1,016
仕入債務の増減額	1,331	4,052	△1,980
その他	△954	△787	778
小計	26,077	19,311	25,672
法人税等の支払額	△2,176	△1,539	△1,583
その他	△94	1	△7
営業活動によるキャッシュ・フロー	23,806	17,772	24,081
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期性預金の預入による支出	△113	△265	△358
定期性預金の払戻による収入	147	452	515
有形固定資産の取得による支出	△8,858	△12,070	△14,628
無形固定資産の取得による支出	△3,038	△3,551	△4,766
投資有価証券の取得による支出	△3,209	△1,801	△2,598
その他	△436	△284	29
投資活動によるキャッシュ・フロー	△15,509	△17,519	△21,808
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額	△1,288	△1,379	△2,606
長期借入による収入	10,203	13,989	15,322
長期借入金の返済による支出	△11,651	△10,265	△13,330
配当金の支払額	△1,043	△1,390	△1,391
その他	△10	△9	△12
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,791	943	△2,018
現金及び現金同等物に係る換算差額	42	85	141
現金及び現金同等物の増減額	4,547	1,281	395
現金及び現金同等物の期首残高	24,222	22,428	22,428
新規連結子会社の増加に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	1,398	1,398
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	28,770	25,108	24,222

セグメント情報

(1) 事業の種類別セグメント情報

当第3四半期（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

（単位：百万円）

項 目	業務用カラオケ事業	カラオケ・飲食店舗事業	ゲートウェイ事業	音楽ソフト事業	その他の事業	計	消去又は 全社	連 結
売上高及び営業損益								
売上高								
外部顧客に対する売上高	50,403	26,819	3,276	8,833	6,070	95,402	—	95,402
セグメント間の内部売上高又は振替高	171	—	—	135	558	864	(864)	—
計	50,574	26,819	3,276	8,968	6,629	96,267	(864)	95,402
営業費用	42,261	22,951	4,430	8,893	5,256	83,793	1,080	84,874
営業利益（又は営業損失）	8,313	3,867	△1,154	74	1,372	12,473	(1,945)	10,528

前第3四半期（平成17年4月1日～平成17年12月31日）

（単位：百万円）

項 目	業務用カラオケ事業	カラオケ・飲食店舗事業	ゲートウェイ事業	音楽ソフト事業	その他の事業	計	消去又は 全社	連 結
売上高及び営業損益								
売上高								
外部顧客に対する売上高	54,451	25,064	3,679	10,840	5,354	99,390	—	99,390
セグメント間の内部売上高又は振替高	183	—	—	116	526	826	(826)	—
計	54,634	25,064	3,679	10,957	5,880	100,216	(826)	99,390
営業費用	45,452	22,559	5,771	10,601	4,501	88,887	1,521	90,408
営業利益（又は営業損失）	9,181	2,505	△2,092	355	1,379	11,329	(2,347)	8,981

前連結会計年度（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

（単位：百万円）

項 目	業務用カラオケ事業	カラオケ・飲食店舗事業	ゲートウェイ事業	音楽ソフト事業	その他の事業	計	消去又は 全社	連 結
売上高及び営業損益								
売上高								
外部顧客に対する売上高	69,672	33,307	4,780	14,261	7,319	129,341	—	129,341
セグメント間の内部売上高又は振替高	238	—	—	166	696	1,101	(1,101)	—
計	69,910	33,307	4,780	14,428	8,015	130,442	(1,101)	129,341
営業費用	58,660	30,101	7,238	13,988	6,118	116,106	1,948	118,054
営業利益（又は営業損失）	11,250	3,206	△2,457	439	1,896	14,336	(3,049)	11,286

1. 事業区分の方法

売上集計区分によっております。

2. 各区分に属する主要な商品又は役務の名称

事業区分	主要商品又は役務の名称
業務用カラオケ事業	業務用カラオケ機器の販売及び賃貸
カラオケ・飲食店舗事業	カラオケルームの運営及び飲食店舗の運営
ゲートウェイ事業	専用情報端末（DAMステーション）及び携帯電話によるコンテンツサービスの提供
音楽ソフト事業	音楽、映像ソフトの制作、販売
その他の事業	衛星放送事業、不動産賃貸事業 ほか

(2) 販売の状況

(単位：百万円)

セグメント区分	当第3四半期			前第3四半期			前連結会計年度		
		構成比	前年度比		構成比	前年度比		構成比	前年度比
業務用カラオケ事業		%	%		%	%		%	%
商品販売高	17,543	18.4	80.2	21,885	22.0	99.9	26,201	20.3	98.0
カラオケ機器賃貸収入	14,216	14.9	98.1	14,488	14.6	101.8	19,254	14.9	101.1
情報提供料収入	18,644	19.5	103.1	18,078	18.2	106.4	24,216	18.7	105.7
小計	50,403	52.8	92.6	54,451	54.8	102.5	69,672	53.9	101.4
カラオケ・飲食店舗事業									
カラオケルーム運営事業	21,939	23.0	100.3	21,858	22.0	108.4	28,901	22.3	108.9
飲食店舗事業	4,879	5.1	152.2	3,205	3.2	121.2	4,406	3.4	126.1
小計	26,819	28.1	107.0	25,064	25.2	109.9	33,307	25.7	110.9
ゲートウェイ事業									
ゲートウェイ事業	1,026	1.1	119.9	856	0.9	1,113.8	1,116	0.9	1,086.6
eビジネス事業	2,250	2.3	79.7	2,823	2.8	78.7	3,664	2.8	78.5
小計	3,276	3.4	89.0	3,679	3.7	100.4	4,780	3.7	100.2
音楽ソフト事業	8,833	9.3	81.5	10,840	10.9	123.1	14,261	11.0	122.2
その他の事業	6,070	6.4	113.4	5,354	5.4	101.8	7,319	5.7	105.5
合計	95,402	100.0	96.0	99,390	100.0	106.1	129,341	100.0	105.9